

# 福島県理科教育センター

## 第1節 概要

福島県理科教育センターは、近代の科学技術の進歩にとめない、本県の科学教育の振興をはかる目的をもって昭和39年度の当初県会においてその設立が承認され、同40年4月1日県立図書館内の一角に職員14名の構成をもってこの声をあげた。更に同年8月には福島市瀬ノ上町の一角に鉄筋3階建の近代的な新庁舎が完成し、ここに実質的に理科教育センターとしての使命を担って出発した。勿論ここにいたったのは関係の方々の並々ならぬご努力と県民各位のご援助の結果であり、あつく感謝申しあげる所である。

### 1 施設の概要

本センターは研修機関としての機能がじゅうぶんに発揮できるような室の配置、各実験室の設計がされており、物理、化学、生物、地学、技術の各領域にはそれぞれ実験室、準備室、研究室等が配置されている。各実験室の規模は24人が定員であるが、補助施設を使えば30人まで研修ができるようになっている。更に研究室は継続実験、実験セットの保存等が可能になっており、本センターの特徴の一つでもある。更に各科を中心として具体的に特徴をあげれば、つぎのとおりである。

#### (1) 一 階

他県には少ないが、教材の製作修理、また技術家庭科の技術領域の研修ができるように技術室（木工、金工）が設けられている。さらに生物関係の各室が配置されているが、屋外には解剖材料、観察材料等が飼育栽培できるように温室、飼育槽が設けられている。

#### (2) 二 階

化学関係の各室が配置されている。実験室、準備室、研究室のほか、天秤室、薬品庫、さらに近代分析化学の進歩に対処できるよう機器分析室が設けられている。

#### (3) 三 階

物理、地学関係の各室がある。物理関係では実験室、準備室のほか電気研究室、波動研究室等の特別研究室があり、それぞれの領域での研究が進められるようになっている。また機械の活用による教育分野の研究を進めるため教育工学室が設置されている。東側には100～120人程度までの集会、講義等ができるよう講義室兼地学実験室があり、研修事業のほかその利用度は高い。

#### (4) 四 階

宇宙科学の開発による天文、気象方面の急速な発展を考え、天体観測室、プラネタリウム室、気象観測室の3室が設置されており、本センターの大きな

特徴となっている。特に天体観測室には水晶発振微動装置付の6インチ天体望遠鏡が備えてあり、土星、金星、太陽等の観測に大いにその成果を収めている。

### (5) 屋 外 環 境

広大な屋外環境の整備は今後の努力点の一つであるが、県内の代表的植物、岩石鉱物等を集めて配置した一大教材園をつくり、自然観察の場として活用していくようにしたい。

## 2 設備の現況

昭和40年度においては、実験台、戸棚等も含め約1,400万円の機械器具が設備され、各種研修事業に大いに活用されている。各科の機械器具の中で主なものはつぎの通りである。

### 主な設備内容

品 名	数量	品 名	数量	品 名	数量
大型オシロスコープ	1	電 動 遠 心 機	2	百 葉 箱	1
ストロボ装置	1	電 気 圧 縮 機	1	記 録 気 圧 計	1
デカトン計数器	1	導 電 率 測 定 装 置	1	岩 石 切 断 器	1
サーミスター温度計	1	ポ ー ラ グ ラ フ	1	6 イ ン チ 天 体 望 遠 鏡	1
トランスジェネレーター	1	電 気 冷 蔵 庫	1	3 イ ン チ 天 体 望 遠 鏡	1
ミニブリッジ	1	顕 微 鏡 投 影 装 置	1	2.5 イ ン チ 天 体 望 遠 鏡	1
水銀拡散ポンプ	1	顕 微 鏡 写 真 装 置	1	ラ ン タ ン 照 明 器	1
周波数計	1	恒 温 槽	2	丸 動 可 能 盤	1
ソフトテックス	1	定 温 槽	2	自 動 かん 盤	1
二現象増市器	1	カ イ モ グ ラ フ	3	手 押 かん 盤	1
真空管電圧計	1	ミ オ グ ラ フ イ オ ン	1	角 糸 の こ 盤	1
直示てんびん	1	顕 微 鏡 鏡 筒	1	の こ 盤	1
直示上ざらてんびん	1	紫 外 線 装 置	3	空 気 圧 縮 盤	1
純水製造装置	1	P H 計	1	卓 上 ボ ー ル 盤	1
PH	1	天 体 儀 器	1	小 型 旋 盤	1
光電比色計	1	三 球 儀	1	リ コ ー デ ー	1
電気定温乾燥器	3	水 銀 気 圧 計	1	和 文 タイ プ	1
赤外線乾燥器	1				

## 3 総務係

予算の執行並びに決算、職員の服務、公印の保管、理科教育諸団体等との連絡、要らん、各種出版物の印刷発行、物品の出納、保管、文書の收受発送、財産の管理等に関する事。その他の係に属さない事務に関する事。

## 4 研修係

### (1) 研 修 講 座

各種講座の企画運営、長期研修の企画運営、講座テキストの編集等に関する事。

### (2) 調 査 研 究

理科教育の諸調査、教育内容、指導法の研究、学校の設備の研究、視聴覚教具の研究、各研究室主題の研究、その他教育諸問題に関する事。

### (3) 教 育 相 談

小学校、中学校、高等学校の理科教育に関する事。  
中学校技術教育に関する事。

### (4) 広 報

所報、研究集録等の編集、並びに研究成果の普及